

リハビリテーション科研修

◇ 研修目標および特徴

医師として必要なリハビリテーション医療に関する知識および技術を習得し日本リハ医学会の認定医、専門医の養成を目指す。

◇ 研修内容

入院患者を担当し、各種疾患の障害の把握とリハ治療方針決定までの能力を養成。外来、回診、義肢装具クリニック、症例検討会、抄読会、勉強会などのリハ科の各種行事への参加。リハ医学に関する基礎臨床研究および学会等での発表、論文作成。抄読会、勉強会（週1回）、症例検討会（週1回）、講演会（月1回・リハ科スタッフ、他科医師、外部講師などによる）、地域リハ関連会議等に参加

◇ 指導スタッフ(卒業年度、認定医、指導医)

部長 夏梅 隆至 平成2年卒 日本リハビリテーション医学会指導医、専門医
日本整形外科学会専門医

平 薫代 平成24年卒 日本整形外科学会専門医
日本リハビリテーション医学会
日本医師会認定産業医

◇ 診療実績（年間）、診療設備

入院患者 10例 外来患者 一日200例（他科入院患者）

多い疾患：整形外科疾患、脊髄損傷、リウマチ、切断、脳卒中、循環器疾患

特徴的な設備：義肢工房、各種工作機器、歩行補助装置、筋力測定装置、

歩行介助ロボット、超音波診断装置、筋電図、

神経伝達速度計測装置など

週間スケジュール

曜日	AM	PM
月		脳カンファレンス 心リハカンファレンス（隔週）
火	スタッフミーティング	リハカンファレンス 嚥下カンファレンス
水	回診	13:00～義肢装具クリニック 14:00～嚥下造影検査
木		
金	抄読会	

◇ 専門医、認定医、教育病院など学会の指定状況

日本リハビリテーション医学会認定施設

専門医認定は日本専門医機構に認定が移行されます。その際、大阪大学リハビリテーション科を基幹施設とする「大阪大学リハビリテーション科専門研修プログラム」の専門研修連携施設です。